

## 第二 公 営 企 業 会 計

### 1. 事業数及び職員数

#### (1) 事業数

令和2年度末における事業数は167事業で、前年度末に比べ4事業（2.3%）減少している。

事業別にみると、簡易水道事業、宅地造成事業、駐車場整備事業及び介護サービス事業においてはそれぞれ1事業減となっている。また、地方公営企業法の適用状況については、法適用企業が95事業（56.9%）、法非適用企業が72事業（43.1%）となっている。〔第1表〕

第1表 事業数

事業		年度					対前年度 増減数
		H 28 年度	H 29 年度	H 30 年度	R 1 年度	R 2 年度	
法 適 用 企 業	上水道	27	27	27	27	27	0
	簡易水道	2	2	2	2	2	0
	工業用水道	1	2	2	2	2	0
	交通	2	2	2	2	2	0
	病院	19	19	19	19	19	0
	と畜場	1	1	1	1	1	0
	下水道	30	30	30	30	42	12
	計	82	83	83	83	95	12
法 非 適 用 企 業	簡易水道	14	12	12	12	11	△ 1
	市場	4	4	4	4	4	0
	と畜場	1	1	1	1	1	0
	観光施設	4	4	4	4	4	0
	宅地造成	3	3	3	4	3	△ 1
	駐車場	4	4	4	4	3	△ 1
	介護サービス	6	5	5	4	3	△ 1
	下水道	55	55	56	55	43	△ 12
計	91	88	89	88	72	△ 16	
合 計		173	171	172	171	167	△ 4

(注1) 上水道事業と同一の特別会計で行われている法適用簡易水道事業については、上水道事業に含まれている。

(注2) 事業数には、想定企業会計も含まれている。

(2) 職員数

令和2年度末現在の職員数は8,745人で、前年度末に比べ1,624人(22.8%)増加している。  
 主な増減を事業別にみると、病院事業で1,515人、上水道事業で71人、交通事業で29人、下水道事業で23人増となっている。[第2表]

第2表 職員数

(単位：人)

事業	R 1 年 度			R 2 年 度			対 前 年 度 増 減 数		
	法 適 用	法非適用	計	法 適 用	法非適用	計	法 適 用	法非適用	計
上 水 道	593		593	664		664	71		71
簡 易 水 道	4	15	19	4	14	18		△ 1	△ 1
工 業 用 水 道	3		3	3		3			
交 通	417		417	446		446	29		29
病 院	5,657		5,657	7,172		7,172	1,515		1,515
市 場		60	60		61	61		1	1
と 畜 場	1		1	1		1			
観 光 施 設									
宅 地 造 成									
駐 車 場		3	3					△ 3	△ 3
介 護 サ ー ビ ス		39	39		28	28		△ 11	△ 11
下 水 道	81	248	329	300	52	352	219	△ 196	23
計	6,756	365	7,121	8,590	155	8,745	1,834	△ 210	1,624

## 2. 決算規模

決算規模（法適用企業にあつては「総費用－減価償却費＋資本的支出」、法非適用企業にあつては「総費用＋資本的支出＋積立金＋前年度繰上充用金」）は、2,085億5,830万6千円で、前年度に比べ66億9,863万5千円、3.3%増加している。

また、決算規模を事業別にみると、病院事業が最も大きく（1,040億4,730万3千円、49.9%）、次いで下水道事業（546億784万2千円、26.2%）、上水道事業（386億8,475万2千円、18.5%）となっている。[第3表]

第3表 決算規模

（単位：千円、%）

事業		年 度	R 1 年 度	R 2 年 度	対 前 年 度	
					増 減 数	増 減 率
法 適 用 企 業	上 水 道		38,288,088	38,684,752	396,664	1.0
	簡 易 水 道		261,132	237,590	△ 23,542	△ 9.0
	工 業 用 水 道		91,486	114,512	23,026	25.2
	交 通		4,631,896	4,353,739	△ 278,157	△ 6.0
	病 院		98,305,593	104,047,303	5,741,710	5.8
	と 畜 場		116,415	102,224	△ 14,191	△ 12.2
	下 水 道		17,583,651	17,809,899	226,248	1.3
	計		159,278,261	165,350,019	6,071,758	3.8
法 非 適 用 企 業	簡 易 水 道		765,128	734,790	△ 30,338	△ 4.0
	市 場		1,810,905	1,652,870	△ 158,035	△ 8.7
	と 畜 場		1,077,464	1,059,062	△ 18,402	△ 1.7
	観 光 施 設		128,834	97,319	△ 31,515	△ 24.5
	宅 地 造 成		839,853	1,686,863	847,010	100.9
	駐 車 場		1,481,231	596,582	△ 884,649	△ 59.7
	介 護 サービス		800,815	582,858	△ 217,957	△ 27.2
	下 水 道		35,677,180	36,797,943	1,120,763	3.1
計		42,581,410	43,208,287	626,877	1.5	
合 計		201,859,671	208,558,306	6,698,635	3.3	

### 3. 経営状況

#### (1) 法適用企業

総収益は1,690億7,613万円3千円、総費用は1,631億1,150万7千円で、総収益が総費用を59億6,462万6千円上回っている。黒字事業は69事業（対前年度比10事業増、14.4%増）、赤字事業は26事業（同2事業増、7.6%増）となっている。

総収支比率は103.7%で、前年度の103.2%に対し0.5ポイント増加している。これを事業別にみると、上水道事業が112.6%（対前年度1.6ポイント減）、簡易水道事業が107.9%（同1.9ポイント増）、工業用水道事業が104.5%（同3.7ポイント減）、交通事業が87.8%（同5.9ポイント減）、病院事業が102.3%（同2.6ポイント増）、と畜場事業が111.0%（同37.3ポイント減）、下水道事業が101.7%（同5.5ポイント減）となっている。

純損失を生じた事業は26事業（対前年度2事業増）であり、累積欠損金を有する事業は41事業（同3事業増）である。

不良債務のある事業は11事業（対前年度3事業減）となっている。事業別では、病院事業7事業（同3事業減）、下水道事業3事業（同増減なし）、交通事業1事業（同増減なし）となっている。〔第4・5表〕

第4表 決算状況（法適用企業）

（単位：千円、%）

項目	年度				
	H 28 年度	H 29 年度	H 30 年度	R 1 年度	R 2 年度
総 収 益 (A)	145,566,151	145,729,378	145,849,519	145,946,562	169,076,133
総 費 用 (B)	140,145,599	141,734,987	140,379,480	141,394,592	163,111,507
純 利 益	8,906,204	7,701,970	8,004,500	7,166,888	7,945,580
純 損 失	3,485,652	3,707,579	2,534,461	2,614,918	1,980,954
累 積 欠 損 金	62,449,267	62,868,645	62,241,180	62,779,614	62,291,221
不 良 債 務 額	3,569,123	4,427,340	5,139,223	5,712,162	4,566,842
事 業 数 (E)	82	83	83	83	95
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	28	25	29	24	26
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 (G)	43	40	39	38	41
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 (H)	12	12	14	14	11
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E) × 100	34.1	30.1	34.9	28.9	27.4
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (G) / (E) × 100	52.4	48.2	47.0	45.8	43.2
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 の 割 合 (H) / (E) × 100	14.6	14.5	16.9	16.9	11.6
総 収 支 比 率 (A) / (B) × 100	103.9	102.8	103.9	103.2	103.7

第5表 事業別決算状況（法適用企業）

（単位：千円、％）

項目	事業							
	上水道	簡易水道	工業用水道	交通	病院	と畜場	下水道	計
総収益 (A)	32,634,657	323,489	138,225	3,482,425	100,144,561	119,643	32,233,133	169,076,133
総費用 (B)	28,987,259	299,903	132,298	3,967,780	97,911,323	107,796	31,705,148	163,111,507
純利益	3,668,463	23,586	5,927			11,847	1,490,524	5,200,347
純損失	21,065			485,355	2,233,238		962,539	3,702,197
累積欠損金				2,682,400	50,860,100		8,748,721	62,291,221
不良債務額				152,755	2,908,261		1,505,826	4,566,842
事業数 (E)	27	2	2	2	19	1	42	95
純損失を生じた事業数 (F)	1			2	7		16	26
累積欠損金を有する事業数 (G)				2	14		25	41
不良債務を有する事業数 (H)				1	7		3	11
純損失を生じた事業数の割合 (F)/(E)×100	3.7			100.0	36.8		38.1	27.4
累積欠損金を有する事業数の割合 (G)/(E)×100				100.0	73.7		59.5	43.2
不良債務を有する事業数の割合 (H)/(E)×100				50.0	36.8		7.1	11.6
総収支比率 (A)/(B)×100	112.6	107.9	104.5	87.8	102.3	111.0	101.7	103.7

第6表 事業別資本的収支状況

（単位：千円）

項目	事業								
	上水道	簡易水道	工業用水道	交通	病院	と畜場	下水道	計	
資本的収入	企業債	5,704,400	17,300	80,800	481,700	5,622,400		13,900,666	25,807,266
	他会計繰入金	3,093,612	36,879	27,816	381,916	4,373,957		4,363,479	12,277,659
	その他	2,637,859	2,106	3,025	51,119	1,663,797		4,022,352	8,380,258
	計	11,435,871	56,285	111,641	914,735	11,660,154		22,286,497	46,465,183
資本的支出	建設改良費	16,874,990	29,449	83,875	600,999	7,656,811	259,653	10,600,511	36,106,288
	企業債償還金	7,420,046	127,802	27,816	403,961	7,099,480	18,589	23,185,443	38,283,137
	その他	728,726			996	94,143		6,918	830,783
	計	25,023,762	157,251	111,691	1,005,956	14,850,434	278,242	33,792,872	75,220,208
補てん財源	13,587,891	100,966	50	91,221	3,190,280	278,242	11,506,375	28,755,025	
補てん財源不足額									

（注）資本的収入のうち翌年度への繰越財源及び前年度同意（許可）債で今年度収入分については「他会計繰入金」又は「その他」で調整している。

(2) 法非適用企業

収益的収支では、総収益77億1,360万3千円に対し、総費用は51億4,516万2千円で差引25億6,844万1千円の黒字となっている。一方、資本的収支は49億1,113万9千円の収入に対し、支出は74億7,068万2千円で、25億5,954万3千円の赤字となっている。

収支再差引では、889万8千円の黒字となっており、これを事業別にみると、簡易水道事業が186万2千円、宅地造成事業が94万5千円、下水道事業が1億7,352万2千円の赤字であり、他の事業は黒字となっている。〔第7表〕

第7表 事業別決算状況（法非適用企業）

（単位：千円）

事業 項目		事業								
		簡易水道	市場	と畜場	観光施設	宅地造成	駐車場	介護サービス	下水道	計
収益的 収支	総収益	418,641	1,248,817	1,122,263	92,520	5,127	341,128	185,611	4,299,496	7,713,603
	総費用	337,168	982,078	845,944	80,952	1,485	285,403	184,920	2,427,212	5,145,162
	収支差引	81,473	266,739	276,319	11,568	3,642	55,725	691	1,872,284	2,568,441
資本的 収支	資本的 収入	417,542	506,781		40,408	403,666	69,593	18,697	3,454,452	4,911,139
	資本的 支出	500,877	722,967	175,007	49,109	408,253	95,514	18,697	5,500,258	7,470,682
	収支差引	△ 83,335	△ 216,186	△ 175,007	△ 8,701	△ 4,587	△ 25,921		△ 2,045,806	△ 2,559,543
収支再差引		△ 1,862	50,553	101,312	2,867	△ 945	29,804	691	△ 173,522	8,898
積立金		1	59,231	57,141	4				724	117,101
前年度からの 繰越金		12,309	47,126	114,088	14,671	15,317	15,068	3,213	50,910	272,702
前年度 繰上充用金							12,755			12,755
収益的支出に 充てた地方債									193,400	193,400
形式収支		10,446	38,448	158,259	17,534	14,372	32,117	3,904	70,064	345,144
翌年度に繰越 すべき財源		754				46			3,158	3,958
実質収支		9,692	38,448	158,259	17,534	14,326	32,117	3,904	66,906	341,186

#### 4. 一般会計からの繰入金の状況

一般会計から公営企業会計に繰入された額は、法適用・法非適用合わせて420億6,931万4千円で、前年度の408億726万1千円に比べ、12億6,205万3千円（3.1%）増となっている。

なお、全事業を通じ、最も繰入額が多いのは下水道事業で、法適用企業と法非適用企業を合計して181億6,568万9千円であり、繰入総額に占める割合も43.2%となっている。〔第8表〕

第8表 一般会計繰入金の状況

（単位：千円、%）

区 分		R 2 年 度 繰 入 金			繰 入 率		
		収益的収入分 (A)	資本的収入分 (B)	計 (A) + (B)	収益的収入分	資本的収入分	収 入 額
法 適 用 企 業	上 水 道	902,417	3,093,612	3,996,029	2.8	27.1	9.1
	簡 易 水 道	20,568	36,879	57,447	6.4	65.5	15.1
	工 業 用 水 道	140	27,816	27,956	0.1	24.9	11.2
	交 通	528,229	381,916	910,145	15.2	41.8	20.7
	病 院	13,177,406	4,373,957	17,551,363	13.2	37.5	15.7
	と 畜 場	10,000		10,000	8.4		8.4
	下 水 道	9,288,795	4,363,479	13,652,274	28.8	19.6	25.0
	計	23,927,555	12,277,659	36,205,214	14.2	26.4	16.8
法 非 適 用 企 業	簡 易 水 道	102,987	178,372	281,359	22.2	65.6	38.2
	市 場	295,880	271,621	567,501	23.0	73.4	34.2
	と 畜 場						
	観 光 施 設	50,818	40,408	91,226	64.5	197.2	91.9
	宅 地 造 成	961	308	1,269	0.1	0.1	0.1
	駐 車 場	179,542	69,593	249,135	40.7	54.8	43.9
	介 護 サービス	83,488	76,707	160,195	18.1	64.3	27.6
	下 水 道	3,285,594	1,227,821	4,513,415	18.2	6.6	12.3
計	3,999,270	1,864,830	5,864,100	17.7	9.3	13.7	
合 計		27,926,825	14,142,489	42,069,314	14.6	21.2	16.3